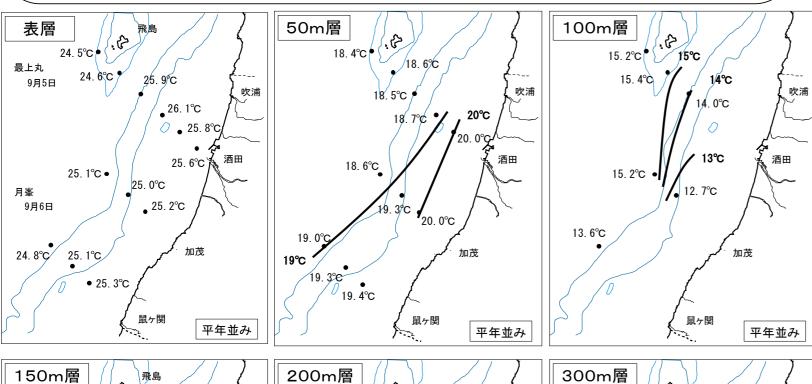
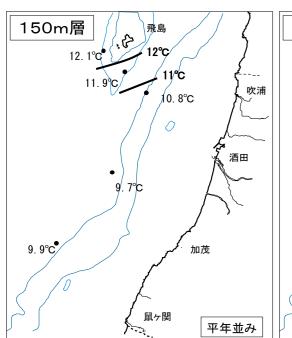
## 漁海況情報

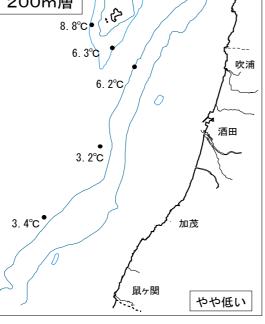
第543号(平成29年9月8日発行)

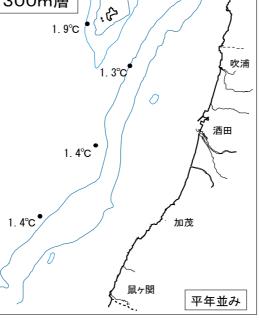
発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379 ホームページ:http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

- ・水産試験場「最上丸」と庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、それぞれ9月5日と6日に沿岸の水温観測を 実施しました。その結果、200m層が「やや低い」、それ以外は「平年並み」でした。
- ・8月の地先水温は鶴岡市加茂(水産試験場)が「平年並み」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)は「やや高い」でした。
- 大型クラゲの大量出現の可能性は限りなく低いと予想されます。
- ・今シーズンのサケの本県沿岸来遊尾数は、平年を大きく下回る83千尾(前年比56%、平年比42%)と 予測しています。









#### 各層別の平均水温(9月上旬観測値)

1/8/3/47   2/3						T II. 0
	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本 年	25. 2	19. 1	14. 3	10. 9	5. 6	1. 5
前年差	<b>−</b> 1. 5	-0. 4	-0. 2	±0.0	<b>−</b> 0. 1	-0. 2
平年差	-0. 3	-0. 2	+0.4	+0.6	-0. 8	-0. 1
評 価	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや低い	平年並み
	1					

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回、"やや"は約4年に1回、"かなり"は約10年に1回、"はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

(前月評価) (平年並み) (かなり高い) (はなはだ高い) (平年並み) (平年並み) (平年並み)

#### 地先平均水温(8月)

単位:℃

単位・℃

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	26. 5	-0. 4	+0. 1	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	26. 6	+0.5	+0. 9	やや高い

#### ①大型クラゲ出現情報

- ○9月7日現在、本県では大型クラゲの目撃はありません。
- ○対馬で数個~10個、壱岐でも小量が目撃されていますが、大漁出現の可能性 は限りなく低いと考えられます。
- 〇ただし、2007年のように10月初旬に急増した例もあることから、引き続き調査や情報収集を行います。

#### ②今シーズンのサケ来遊予測

平成29年度本県沿岸への来遊予測(千尾) (平年はH19-28年度の平均)

<u> </u>	1.11/11	**************************************	170/	1 1001110	<u> </u>	-3/	
		3年魚	4年魚	5年魚	合計 H2	8年度比	平年比
沿岸漁獲	前期群				10	57%	45%
	後期群				19	38%	37%
(A)	合計				29	43%	40%
河川捕獲	前期群	5	14	5	24	77%	52%
	後期群	3	13	13	29	60%	39%
(B)	合計	8	27	18	53	67%	44%
沿岸来遊	前期群	7	20	7	34	69%	50%
冶序未避 (A+B)	後期群	5	22	22	49	49%	38%
	合計	12	42	29	83	56%	42%
3 # / III - IA -		I A -		ID A 181- #			

※ 値は四捨五入したものであり、合計と合わない場合がある。

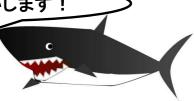
#### ③最上丸によるわにざめ駆除調査について

- 〇本県沿岸では例年、大型のサメ類(通称「わにざめ」)による漁業被害が報告されており、特に底びき網漁業の禁漁期明けである9月に深刻な被害がもたらされています。そこで山形県水産試験場では、わにざめによる被害を防止し、軽減するための駆除・調査を実施します。
- ○本県沿岸において、わにざめを目撃した、あるいはわにざめによる漁業被害があった場合は、山形県水産試験場 海洋資源部まで速やかに情報をお寄せ下さい

#### 山形県水産試験場 海洋資源部

TEL <u>0235-33-4382</u> FAX <u>0235-33-0379</u>

御協力お願いします!



# 8月の漁泥

- ・延べ操業隻数は2,750隻で平年並み、総漁獲量は535トンで平年を上回りました。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は52トンで平年比82%でした。サザエ、イギスは平年を上回り、イワガキとアワビは下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は2トンで平年比51%でした。ブリ類、アジとウマヅラハギは平年を 下回りました。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は11トンで平年比84%でした。タイ類は平年を上回り、ブリ類とサワラは下回りました。
- ・いか一本釣り漁業のスルメイカは平年比444%と、平年を大きく上回りました。
- ・その他の漁業では、さし網漁業のヒラメとサザエ、一本釣漁業のタイ類は平年を上回り、 さし網漁業のネジリ(ウシノシタ類)とキス、あまだいさし網漁業のアマダイ、一本釣り漁業のブリ類、 サワラとバイかご漁業のバイ類は下回りました。

#### ※当場の漁況での採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

- \*平年比は平成24~28年までの平均値と比較した値です。
- \*平年比85%~115%は「平年並み」、平年比84%以下は「平年を下回る」、平年比116%以上は「平年を上回る」としました。

#### 全漁業支所別漁獲量

単位:隻、kg

単位:隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	198	405	524	159	306	302	184	672	2,750	88%	87%
漁獲量	10,404	33,555	365,551	60,385	16,813	14,786	4,998	28,096	534,587	137%	119%
前年比	94%	217%	152%	112%	121%	95%	61%	89%	137%		
平年比	71%	155%	132%	103%	86%	72%	63%	99%	119%		

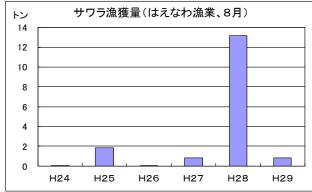
#### はえなわ漁業

支 所	飛島	酒田	由良	豊浦	温海	念珠関	その他	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	6	27	16	36	93	129	28	335	87%	99%
タイ類		173	364	267	433	2,207	242	3,685	208%	124%
ブリ類	7	10		9	61	109	8	204	47%	61%
ソイ	787	7	40	3	7	10	3	856	82%	99%
バグロ	4	141	106	227	280	533	92	1,381	277%	104%
サワラ		3			2	829		834	6%	26%
クロマグロ(30kg未満)		139						139	23%	
アマダイ		1	15	14	268	34	4	336	601%	98%
その他	255	274	268	396	1,044	1,433	360	4,030		
計	1,052	748	791	915	2,096	5,153	709	11,464	54%	84%
前年比	107%	28%	101%	28%	53%	58%	87%	54%		
平年比	63%	73%	136%	61%	59%	108%	117%	84%		

#### 定置網漁業

単位∶隻、kg

					•
支 所	由良	豊浦	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	15	5	20	83%	65%
ブリ類	611	15	626	133%	39%
アジ	243		243	15%	28%
ウマヅラハギ	18	29	47	17%	55%
その他	947	198	1,144		
計	1,819	242	2,061	64%	51%
前年比	68%	64%	64%		
平年比	60%	25%	51%		-



単位:隻、kg

#### 採貝藻漁業

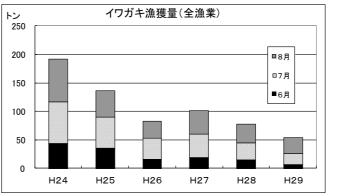
171 7 C 171 MM 71	•										•
支 所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	144	285	84	61	155	98	72	274	1,173	81%	79%
イワガキ	8,499		7,669	2,374	2,406	2,231	429	4,202	27,808	85%	62%
アワビ	225		5	27	72	36	15	36	415	26%	24%
サザエ		6,242	384	1,060	6,098	1,024	2,126	2,739	19,674	101%	160%
イギス		50		113	249		0	149	561	125%	126%
モズク		790			24			6	820	175%	88%
その他	66	4	47	65	1,196	62	65	899	2,402		
計	8,789	7,085	8,105	3,639	10,045	3,353	2,635	8,032	51,681	91%	82%
前年比	100%	65%	74%	139%	159%	95%	67%	83%	91%		/
平年比	71%	101%	69%	84%	127%	62%	64%	80%	82%		-

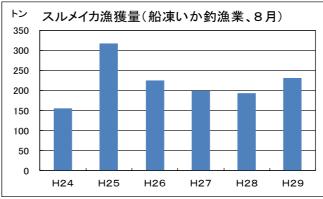
※当場の採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

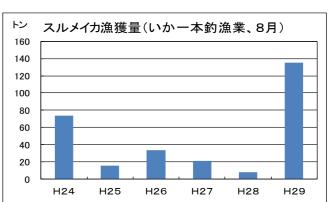
#### その他の漁業

単位:隻、kg

漁業種類	いか一本釣 漁業	船凍いか釣 漁業	さし網漁業				あまだい さし網漁業	ごち網 漁業		一本釣漁業		
延べ操業隻数	240	3		263				125	268			9
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	ヒラメ	ネジリ	キス	サザエ	アマダイ	タイ類	タイ類	ブリ類	サワラ	バイ類
漁獲量(kg)	135,230	230,752	291	334	145	4,427	1,906	22,209	1,395	669	107	3,547
前年比	1687%	119%	205%	47%	20%	106%	64%	120%	235%	21%	7%	40%
平年比	444%	106%	285%	41%	14%	173%	59%	84%	132%	36%	12%	42%







### 最上丸の調査予定(9月中旬~10月上旬)

- ┃ ・稚魚調査(ヒラメ)を行います。
- ・ワニザメ駆除調査を行います。
- 海洋観測を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力よろしくお願いします。



おいしい山形